

# 2014年3月期 第1四半期連結決算の概要

2013年7月30日

株式会社日立製作所

**HITACHI**  
Inspire the Next



2014年3月期 第1四半期連結決算の概要  
2013年7月30日



## Contents

1. 2014年3月期 第1四半期連結決算の概要
2. 2014年3月期 第2四半期連結累計期間の業績見通し
3. 「2015 中期経営計画」推進状況について

売上高	前年同期比 2%減少 ● 電力システム、建設機械、電子装置・システム部門などが前年同期を下回った
営業利益	前年同期比80億円減少 ● 電子装置・システム、電力システム、建設機械部門などが前年同期を下回った
受取利息及び支払利息調整後 税引前四半期純利益 (EBIT) *1	前年同期比63億円増加 ● 為替差益の計上、持分法損益の改善などにより前年同期を上回った
当社株主に帰属する 四半期純利益	前年同期比37億円増加 ● 15四半期連続黒字
株主資本比率 (製造・サービス等)	前期末比0.4ポイント増加
コア・フリー・キャッシュ・フロー *2 (製造・サービス等)	前年同期比616億円増加

\*1 税引前四半期純利益から、受取利息の額を減算し、支払利息の額を加算して算出した指標です。EBITは、Earnings before interest and taxesの略です。

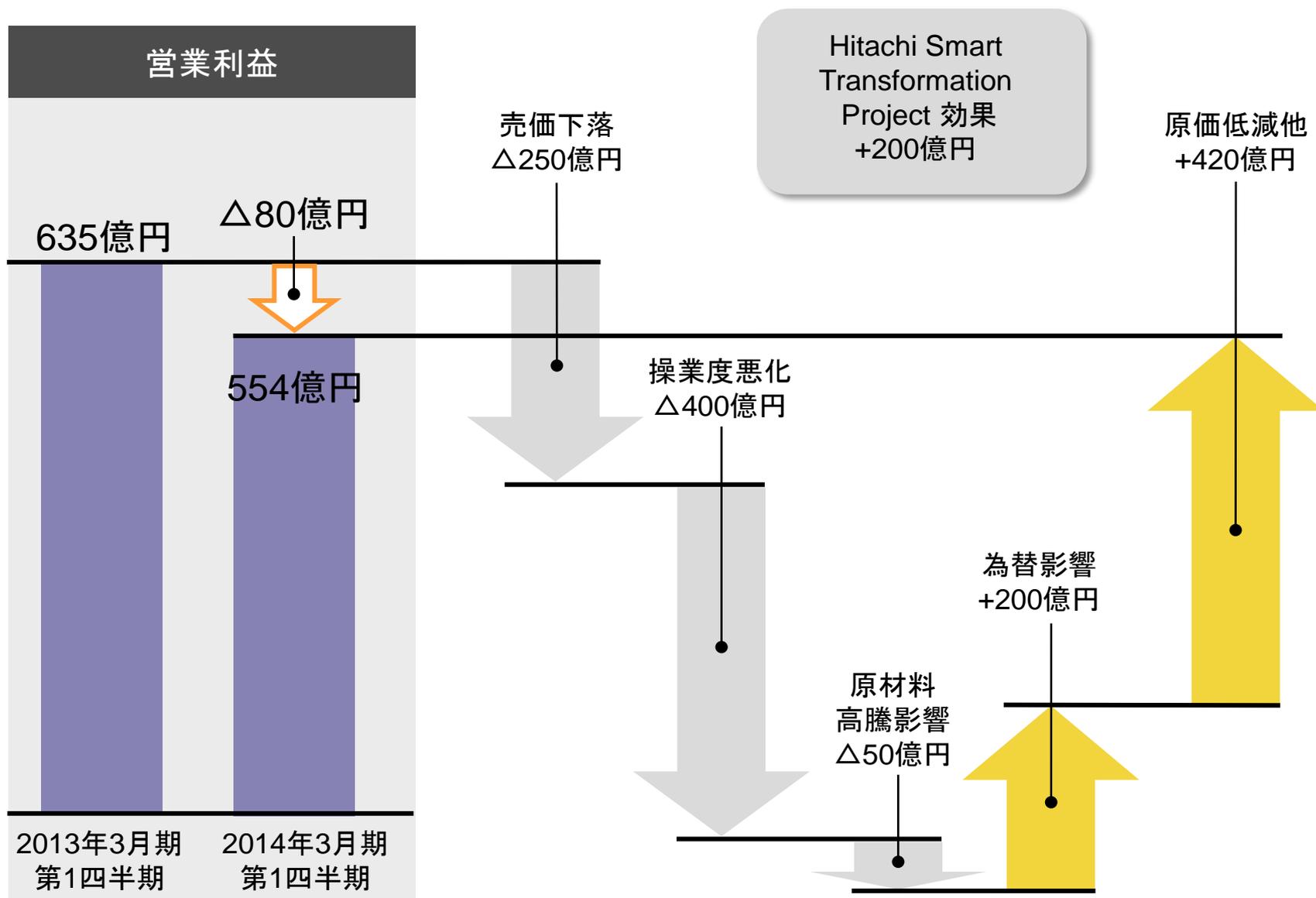
\*2 営業活動に関するキャッシュ・フローから有形固定資産、無形資産及び賃貸資産の取得額を差し引き、リース債権の回収額を加算した指標です。

# 1-2. 連結損益計算書

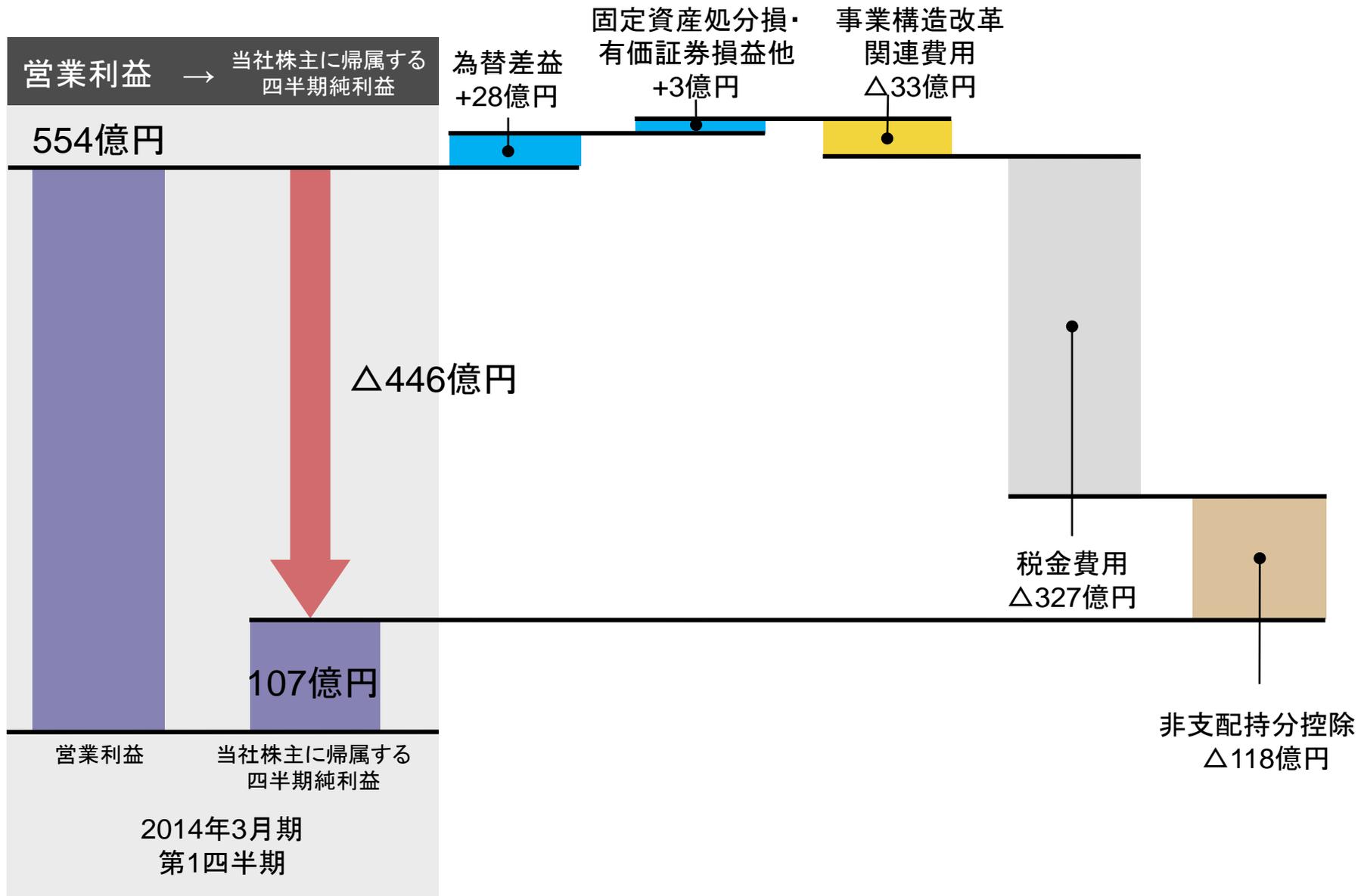
単位：億円

	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
売上高	21,207	20,829	△377 (98%)
営業利益	635	554	△80
EBIT	522	585	+63
営業外損益	△147	0	+146
税引前四半期純利益	488	553	+65
法人税等	△284	△327	△42
非支配持分控除前四半期純利益	203	226	+22
非支配持分帰属利益	△133	△118	+15
当社株主に帰属する四半期純利益	70	107	+37

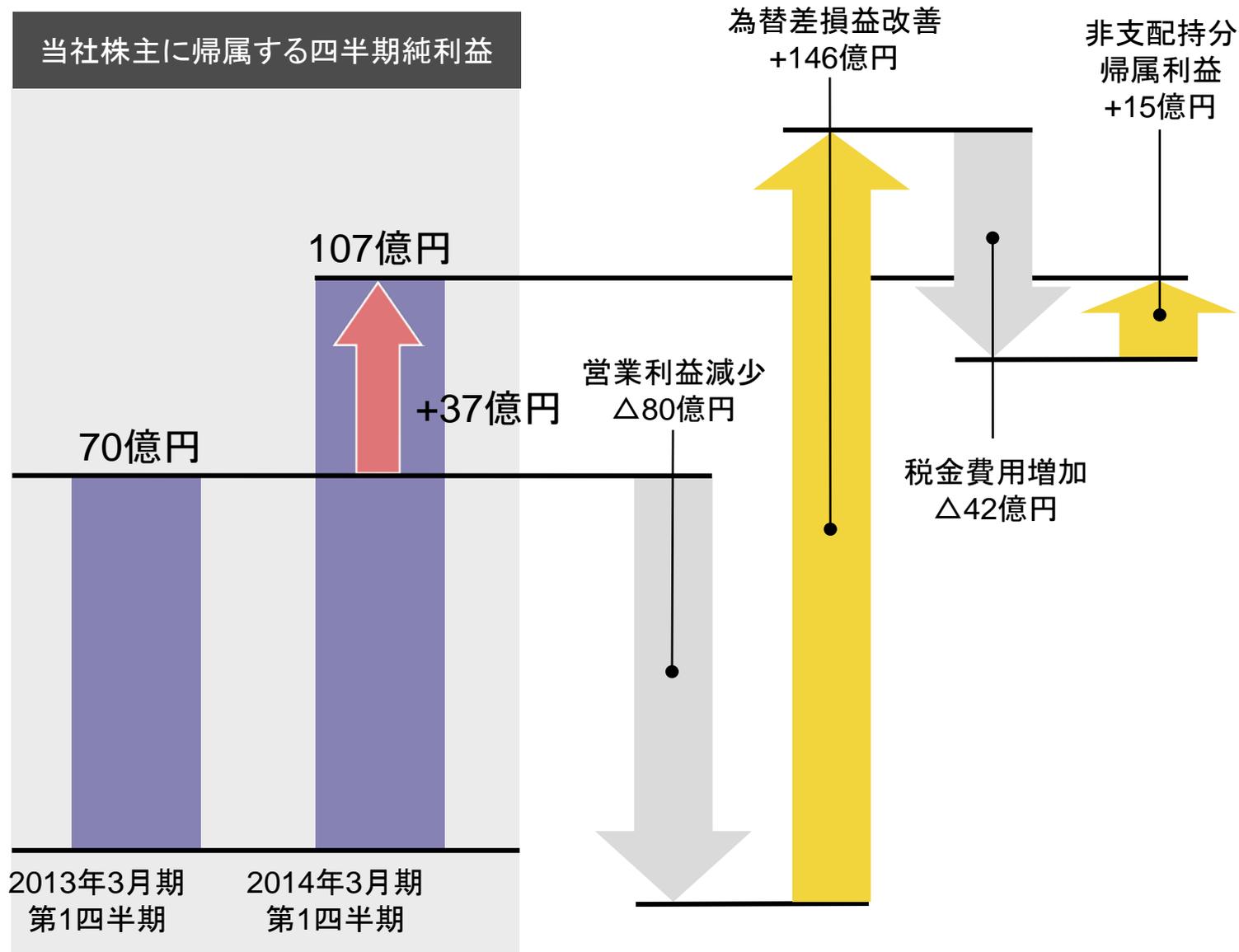
# 1-3. 営業利益の主な偏差要因 (前年同期比)



# 1-4. 当社株主に帰属する四半期純利益の主な内訳



# 1-5. 当社株主に帰属する四半期純利益の主な増減要因 (前年同期比)



# 1-6. 国内・海外売上高

単位：億円

	2013年3月期 第1四半期	構成比	2014年3月期 第1四半期	構成比	前年同期比
国内売上高	12,046	57%	10,877	52%	90%
海外売上高	9,160	43%	9,952	48%	109%
アジア	4,181	20%	4,820	23%	115%
うち中国	1,808	9%	2,254	11%	125%
北米	2,032	9%	2,159	11%	106%
欧州	1,640	8%	1,676	8%	102%
その他の地域	1,306	6%	1,296	6%	99%
合計	21,207	100%	20,829	100%	98%

# 1-7. 要約連結貸借対照表

単位：億円

	2013年3月期末	2014年3月期 第1四半期末	比較増減
資産合計	98,092	102,936	+4,844
負債合計	66,299	70,143	+3,843
うち有利子負債	23,700	28,040	+4,339
株主資本	20,825	21,619	+793
非支配持分	10,967	11,173	+206
株主資本比率	21.2%	21.0%	0.2ポイント減少
D/Eレシオ(非支配持分含む)	0.75倍	0.86倍	0.11ポイント増加

# 1-8. 要約連結貸借対照表 (「製造・サービス等」「金融サービス」別)

■ 要約連結貸借対照表 (製造・サービス等) 本項は、当社の任意の手続きによって作成した参考数値です。

単位: 億円

	2013年3月期末	2014年3月期第1四半期末	比較増減
資産合計	83,244	85,087	+1,843
負債合計	54,147	55,071	+923
うち有利子負債	13,688	14,886	+1,197
株主資本	19,323	20,061	+738
非支配持分	9,773	9,954	+181
株主資本比率	23.2%	23.6%	0.4ポイント増加
D/Eレシオ(非支配持分含む)	0.47倍	0.50倍	0.03ポイント増加

■ 要約連結貸借対照表 (金融サービス) 本項は、当社の任意の手続きによって作成した参考数値です。

単位: 億円

	2013年3月期末	2014年3月期第1四半期末	比較増減
資産合計	19,609	22,887	+3,278
負債合計	16,802	20,001	+3,198
うち有利子負債	12,249	15,519	+3,269
株主資本	1,611	1,666	+55
非支配持分	1,196	1,220	+24
株主資本比率	8.2%	7.3%	0.9ポイント減少
D/Eレシオ(非支配持分含む)	4.36倍	5.38倍	1.02ポイント増加

# 1-9. 連結キャッシュ・フロー計算書

## ■ 要約連結キャッシュ・フロー計算書

単位: 億円

	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
営業活動に関するキャッシュ・フロー	434	429	△4
投資活動に関するキャッシュ・フロー	△891	△1,480	△588
フリー・キャッシュ・フロー	△457	△1,051	△593
コア・フリー・キャッシュ・フロー	△775	△1,281	△505

## ■ 要約連結キャッシュ・フロー計算書 (製造・サービス等) 本項は、当社の任意の手続きによって作成した参考数値です。 単位: 億円

	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
営業活動に関するキャッシュ・フロー	456	1,059	+602
投資活動に関するキャッシュ・フロー	△672	△1,221	△548
フリー・キャッシュ・フロー	△215	△161	+54
コア・フリー・キャッシュ・フロー	△703	△87	+616

## ■ 要約連結キャッシュ・フロー計算書 (金融サービス) 本項は、当社の任意の手続きによって作成した参考数値です。 単位: 億円

	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
営業活動に関するキャッシュ・フロー	6	△560	△567
投資活動に関するキャッシュ・フロー	52	△398	△450
フリー・キャッシュ・フロー	59	△958	△1,017
コア・フリー・キャッシュ・フロー	△9	△1,139	△1,129

# 1-10. 連結設備投資額・減価償却費・研究開発費

## ■ 連結設備投資額 (完成ベース)

単位: 億円

	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年 同期比
製造・サービス等	898	923	103%
金融サービス	825	1,216	147%
合計*	1,704	2,114	124%

\* 連結合計の数値は、内部取引相殺消去後の数値です。

## ■ 連結減価償却費

単位: 億円

	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年 同期比
製造・サービス等	566	637	112%
金融サービス	138	162	117%
合計	705	800	113%

## ■ 連結研究開発費

単位: 億円

	2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年 同期比
合計	790	818	104%

# 1-11. 事業グループ別売上高・営業利益・EBIT (1)

単位: 億円

		2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
インフラシステム	売上高	7,018	7,108	101%
	営業利益	75	4	△71
	EBIT	63	49	△14
情報・通信システム	売上高	5,164	5,305	103%
	営業利益	48	32	△16
	EBIT	54	38	△16
電力システム	売上高	1,905	1,555	82%
	営業利益	24	△58	△83
	EBIT	19	△41	△61
建設機械	売上高	1,990	1,785	90%
	営業利益	141	117	△23
	EBIT	107	61	△46

本項は、当社の任意の手続きによって作成した参考数値です。

# 1-12. 事業グループ別売上高・営業利益・EBIT (2)

単位: 億円

		2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
高機能材料	売上高	3,809	3,676	97%
	営業利益	212	267	+55
	EBIT	209	265	+56
オートモティブ システム	売上高	2,050	2,078	101%
	営業利益	93	97	+3
	EBIT	82	98	+16
金融サービス	売上高	946	817	86%
	営業利益	72	82	+10
	EBIT	77	94	+17
合計	売上高	21,207	20,829	98%
	営業利益	635	554	△80
	EBIT	522	585	+63

本項は、当社の任意の手続きによって作成した参考数値です。

# 1-13. 事業部門別売上高・営業利益・EBIT (1)

単位：億円

		2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
情報・通信システム	売上高	3,716	3,910	105%
	営業利益	△14	0	+14
	EBIT	△9	6	+15
電力システム	売上高	1,905	1,555	82%
	営業利益	24	△58	△83
	EBIT	19	△41	△61
社会・産業システム	売上高	2,380	2,575	108%
	営業利益	△20	△4	+15
	EBIT	△20	18	+39
電子装置・システム	売上高	2,452	2,256	92%
	営業利益	95	3	△92
	EBIT	83	12	△71
建設機械	売上高	1,990	1,785	90%
	営業利益	141	117	△23
	EBIT	107	61	△46
高機能材料	売上高	3,431	3,381	99%
	営業利益	200	260	+60
	EBIT	203	252	+48

# 1-14. 事業部門別売上高・営業利益・EBIT (2)

単位: 億円

		2013年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	前年同期比
オートモティブシステム	売上高	2,050	2,078	101%
	営業利益	93	97	+3
	EBIT	82	98	+16
デジタルメディア・民生機器	売上高	2,185	2,276	104%
	営業利益	0	6	+5
	EBIT	0	17	+17
その他 (物流・サービス他) *	売上高	2,785	2,630	94%
	営業利益	89	70	△18
	EBIT	90	102	+11
金融サービス	売上高	946	817	86%
	営業利益	72	82	+10
	EBIT	77	94	+17
全社及び消去	売上高	△2,637	△2,439	-
	営業利益	△46	△21	+25
	EBIT	△113	△38	+74
合計	売上高	21,207	20,829	98%
	営業利益	635	554	△80
	EBIT	522	585	+63

\* 2013年4月1日より、「その他」の名称を「その他(物流・サービス他)」に変更しています。

事業グループ	含まれるセグメント、主なグループ会社
インフラシステムグループ	社会・産業システム、電子装置・システム、デジタルメディア・民生機器
情報・通信システムグループ	情報・通信システム、日立物流
電力システムグループ	電力システム
建設機械グループ	建設機械
高機能材料グループ	高機能材料、日立マクセル
オートモティブシステムグループ	オートモティブシステム
金融サービス	金融サービス

一部の事業は上記に含まれていません。

2014年3月期 第1四半期連結決算の概要  
2013年7月30日



## Contents

1. 2014年3月期 第1四半期連結決算の概要
2. 2014年3月期 第2四半期連結累計期間の業績見通し
3. 「2015 中期経営計画」推進状況について

## 経済環境

日本・米国	大胆な金融緩和などにより景気回復に向けた足取りが着実に進展
東南アジア	緩やかな景気拡大が継続
欧州	景気低迷が継続
中国・インド	経済成長が鈍化

[ 2014年3月期 第2四半期連結期間前提為替レート: 95円/ドル、125円/ユーロ ]

単位: 億円

## 2014年3月期 第2四半期連結累計期間業績見通し 上方修正

	前回見通し * (A)	今回見通し (B)	増減額 (B) - (A)
売上高	43,500	44,000	+500 (101%)
営業利益	1,300	1,450	+150
EBIT	950	1,200	+250
当社株主に帰属する 四半期純利益	100	150	+50

\* 2013年5月10日公表

## 2-2. 2014年3月期 第2四半期連結累計期間の業績見通し(2)

[ 2014年3月期 第2四半期連結期間前提為替レート: 95円/ドル、125円/ユーロ ]

単位: 億円

	2013年3月期 第2四半期連結累計期間 (実績)	2014年3月期 第2四半期連結累計期間 (見通し)	前年同期比
売上高	43,555	44,000	101%
営業利益	1,636	1,450	△186
EBIT	1,240	1,200	△40
営業外損益	△473	△300	+173
税引前四半期純利益	1,162	1,150	△12
法人税等	△507	△650	△142
非支配持分控除前四半期純利益	655	500	△155
非支配持分帰属利益	△353	△350	+3
当社株主に帰属する四半期純利益	301	150	△151

## 2-3. 事業グループ別売上高・営業利益・EBIT見通し (1)

単位: 億円

		2013年3月期 第2四半期 連結累計期間 (実績)	2014年3月期 第2四半期 連結累計期間 (見通し)	前年同期比	見通し比 (2013年5月10日 公表値比)
インフラシステム	売上高	14,847	15,400	104%	103%
	営業利益	205	20	△185	△10
	EBIT	183	40	△143	+40
情報・通信 システム	売上高	11,107	11,400	103%	102%
	営業利益	387	390	+3	△60
	EBIT	342	350	+8	△60
電力システム	売上高	4,134	3,700	89%	100%
	営業利益	74	△50	△124	+20
	EBIT	59	△80	△139	+30
建設機械	売上高	3,706	3,800	103%	100%
	営業利益	228	280	+52	0
	EBIT	298	280	△18	+10

本項は、当社の任意の手続きによって作成した参考数値です。

## 2-4. 事業グループ別売上高・営業利益・EBIT見通し (2)

単位: 億円

		2013年3月期 第2四半期 連結累計期間 (実績)	2014年3月期 第2四半期 連結累計期間 (見通し)	前年同期比	見通し比 (2013年5月10日 公表値比)
高機能材料	売上高	7,484	7,200	96%	100%
	営業利益	400	470	+70	+110
	EBIT	386	450	+64	+90
オートモティブ システム	売上高	4,018	4,000	100%	100%
	営業利益	192	180	△12	0
	EBIT	182	180	△2	0
金融サービス	売上高	1,796	1,600	89%	100%
	営業利益	137	150	+12	+10
	EBIT	155	150	△5	+10
合計	売上高	43,555	44,000	101%	101%
	営業利益	1,636	1,450	△186	+150
	EBIT	1,240	1,200	△40	+250

本項は、当社の任意の手続きによって作成した参考数値です。

## 2-5. 事業部門別売上高・営業利益・EBIT見通し(1)

単位: 億円

		2013年3月期 第2四半期連結累計期間 (実績)	2014年3月期 第2四半期連結累計期間 (見通し)	前年同期比	見通し比 (2013年5月10日 公表値比)
情報・通信システム	売上高	8,329	8,500	102%	102%
	営業利益	272	280	+7	△60
	EBIT	224	240	+15	△60
電力システム	売上高	4,134	3,700	89%	100%
	営業利益	74	△50	△124	+20
	EBIT	59	△80	△139	+30
社会・産業システム	売上高	5,453	6,000	110%	105%
	営業利益	31	△20	△51	△20
	EBIT	32	10	△22	+20
電子装置・システム	売上高	5,105	4,900	96%	100%
	営業利益	197	70	△127	0
	EBIT	171	60	△111	+10
建設機械	売上高	3,706	3,800	103%	100%
	営業利益	228	280	+52	0
	EBIT	298	280	△18	+10
高機能材料	売上高	6,743	6,500	96%	100%
	営業利益	381	460	+78	+110
	EBIT	375	440	+64	+90

## 2-6. 事業部門別売上高・営業利益・EBIT見通し (2)

単位: 億円

		2013年3月期 第2四半期連結累計期間 (実績)	2014年3月期 第2四半期連結累計期間 (見通し)	前年同期比	見通し比 (2013年5月10日 公表値比)
オートモティブ システム	売上高	4,018	4,000	100%	100%
	営業利益	192	180	△12	0
	EBIT	182	180	△2	0
デジタルメディア・ 民生機器	売上高	4,287	4,500	105%	105%
	営業利益	△24	△30	△5	+10
	EBIT	△20	△30	△9	+10
その他 (物流・サービス他)*	売上高	5,566	5,400	97%	100%
	営業利益	208	170	△38	0
	EBIT	214	170	△44	+10
金融サービス	売上高	1,796	1,600	89%	100%
	営業利益	137	150	+12	+10
	EBIT	155	150	△5	+10
全社及び消去	売上高	△5,587	△4,900	-	-
	営業利益	△65	△40	+25	+80
	EBIT	△453	△220	+233	+120
合計	売上高	43,555	44,000	101%	101%
	営業利益	1,636	1,450	△186	+150
	EBIT	1,240	1,200	△40	+250

\* 2013年4月1日より、「その他」の名称を「その他(物流・サービス他)」に変更しています。

2014年3月期 第1四半期連結決算の概要  
2013年7月30日



## Contents

1. 2014年3月期 第1四半期連結決算の概要
2. 2014年3月期 第2四半期連結累計期間の業績見通し
3. 「2015 中期経営計画」推進状況について

### 1. 社会イノベーション事業のグローバル展開

- ベトナム ホーチミン都市鉄道1号線の設備一式を受注
- ギリシャ 石炭火力発電所向け超臨界圧石炭火力発電設備一式を受注
- 英国 都市間高速鉄道計画向け車両 (270両) の追加受注内定
- 金融サービス機能を活用したソリューション組成の推進  
(省エネソリューション、グローバルファクタリング)

### 2. グローバルな経営体制の強化

- ブラジル サンパウロに研究所を新設
- 日立イノベティブ アナリティクス グローバルセンタを新設 (ビッグデータの利活用)
- 取締役会のダイバーシティ拡充 (外国人取締役の増加)

### 3. グループ構造改革

- 三菱重工業との火力発電システム事業統合に向けた基本契約書締結
- 電力システム社子会社4社を日立パワーソリューションズに統合

### 2015中期経営計画の目標達成に向けコスト構造改革を着実に推進

#### 生産 コスト

- グローバルSCM改革の推進
  - 先行5社にて実行中
  - 次期適用3社にて業務の見直し・ITプラットフォーム構築の計画策定
- 量産系事業向け共通PSI \*1システムの構築 (2013年9月運用開始予定)
- モジュラーデザインの適用拡大に向けた支援体制の強化 (2013年度中に専門チーム設立予定)

#### 直接材 コスト

- 集約型購買の拡大 (2013年度集約型購買比率目標34%)
- グローバル調達拠点の活用による資材費低減の推進
- グローバル調達拠点の人財力強化
  - e-learningなどの現地スタッフ向け教育プログラムを実施中 (2013年9月適用地域拡大)

#### 間接 コスト

- 日本での実績を踏まえBPO \*2をグローバルに推進
  - 中国: 先行4社にてトライアル完了。2013年度中に50社へ拡大予定
- シェアードサービスのグローバル展開を加速
  - 「グローバルシェアード推進室」を新設 (2013年6月)
  - 標準業務メニューの構築: 2013年10月に欧州、アジアで適用開始
- グループ構造改革の推進: 重層構造排除・ガバナンス強化に向けた計画を策定中 (2014年度より適用開始予定)

\*1 PSI: Production Sales Inventory

\*2 BPO: Business Process Outsourcing

本資料における当社の今後の計画、見通し、戦略等の将来予想に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等の結果は見通しと大きく異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下の通りです。

- ・主要市場(特に日本、アジア、米国およびヨーロッパ)における経済状況および需要の急激な変動
- ・為替相場変動(特に円/ドル、円/ユーロ相場)
- ・資金調達環境
- ・株式相場変動
- ・持分法適用関連会社への投資に係る損失
- ・価格競争の激化(特にデジタルメディア・民生機器部門)
- ・新技術を用いた製品の開発、タイムリーな市場投入、低コスト生産を実現する当社および子会社の能力
- ・急速な技術革新
- ・長期契約におけるコストの変動および契約の解除
- ・原材料・部品の不足および価格の変動
- ・製品需給の変動
- ・製品需給、為替相場および原材料価格の変動並びに原材料・部品の不足に対応する当社および子会社の能力
- ・社会イノベーション事業強化に係る戦略
- ・事業構造改善施策の実施
- ・コスト構造改革施策の実施
- ・主要市場・事業拠点(特に日本、アジア、米国およびヨーロッパ)における社会状況および貿易規制等各種規制
- ・製品開発等における他社との提携関係
- ・自社特許の保護および他社特許の利用の確保
- ・当社、子会社または持分法適用関連会社に対する訴訟その他の法的手続
- ・製品やサービスに関する欠陥・瑕疵等
- ・地震、津波およびその他の自然災害等
- ・情報システムへの依存および機密情報の管理
- ・退職給付債務に係る見積り
- ・人材の確保

**HITACHI**  
Inspire the Next 